

町報

No. 237

こうふ

1990

10月

発行：江府町役場

〒689-44 鳥取県日野郡江府町大字江尾475
☎0859 (75) 2211 F A X 0859 (75) 2389

編集：総務課

印刷：富士印刷



9/16

江府町民体育大会
スポーツの秋を

満喫

— 町内四会場で熱戦を展開 —

まちのうごき

(平成2年9月末)

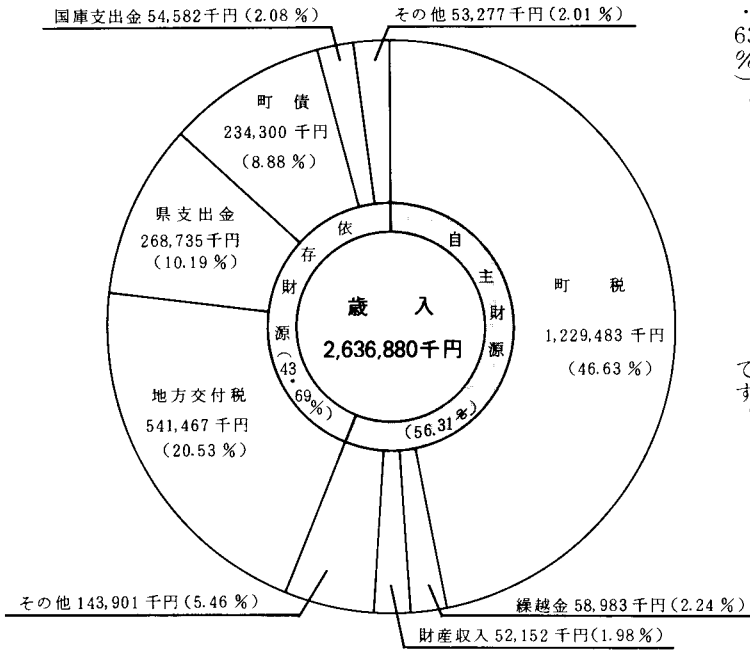
前月比

世帯数	1,214	(±0)
人口	4,700人	(-9)
(男)	2,261人	(-5)
(女)	2,439人	(-4)

平成元年度 決算 に 億6千万円

平成元年度の一般会計及び特別会計の歳入歳出決算について第7回町議会定例会(会期9月21日〜27日)で承認されました。
一般会計の歳入は、二十六億三千六百八十八万円、歳出は、二十五億六千八百六十八万七千円となり、差し引き六千八百十九万三千円が平成2年度に繰り越されることになりました。
九特別会計並びに二企業会計の歳入歳出決算は別表のとおりです。

歳入









昭和六十三年度に比べて一億七千八百八十八万七千円(対前年比一〇七・二五%)の増加となっています。
歳入の内訳を見ますと私たちが納める税金(町税)が一番多くて、十二億二千九百四十八万三千円(全体の46・63%)。

次いで、町の財源不足を補うために国が交付してくれるお金(地方交付税)が、五億四千四百六十六万七千円(20・53%)。
県からの支出金が、二億六千八百七十三万五千円(10・19%)で三番目に多く、続いて町の借金(町債)が二億三千四百三十万五千円(8・88%)などが主なものです。
町税の内訳は別表のとおりです。

歳出

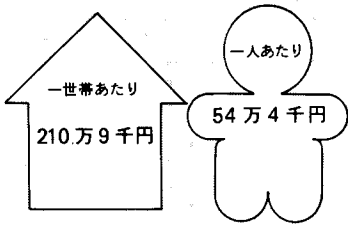
昭和六十三年度に比べて一億六千八百九十七万八千円(対前年比一〇七・〇四%)の増加となっています。
平成二年三月末の世帯数(一、二・八世帯)、人口(四、七二四人)で計算すると、一世帯当たり二百一十八千九百三十九円、町民一人当たり五十四万三千七百五十三円を使ったこととなります。
使ったお金を性質別にみますと、建設事業費(投資的経費)が七億六千四百六十七万二千円(全体の29・8%)

で一番多く、人件費(義務的経費)が四億七千六百二十五万六千円(18・5%)、今まで実施してきた事業の借入金(返済に充てられる公債費(義務的経費)が、三億七千五百六十七万六千円(14・6%)、基金などの積立金(その他)が、二億九千五百五十七万二千円(11・5%)の順になっています。
また、目的別には農林水産業費が四億五千八百七十七万八千円(17・8%)でトップ、次いで総務費の三億八千九百八十二万四千円(15・2%)、公債費の三億七千五百六十七万六千円(14・6%)と続いています。

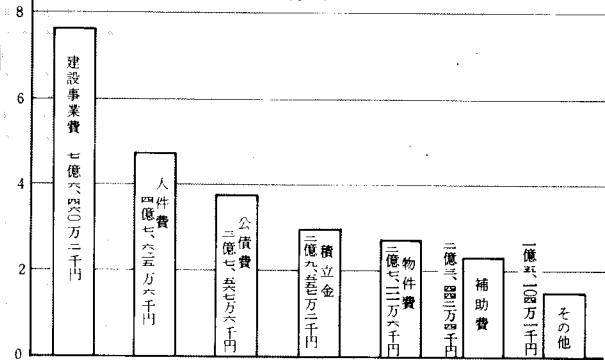
町税の内訳 合計 12億2,948万2千円	
町民税 1億1,012万4千円 (9.0%) 	固定資産税 10億9,355万4千円 (88.9%) 
軽自動車税 687万8千円 (0.6%) 	たばこ税 1,620万2千円 (1.3%) 
電気税 236万4千円 (0.2%) 	特別土地保有税 36万円 (0.03%) 

歳出合計

25億6,868万7千円



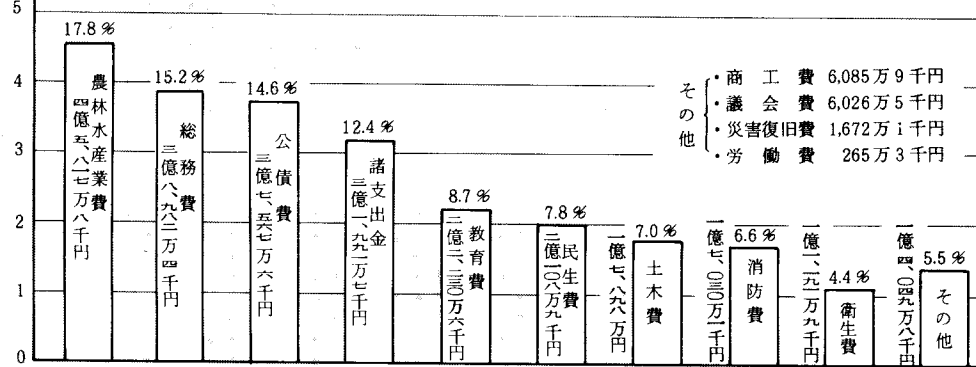
性別別歳出



まちづく

25

目的別歳出



農林水産業費は、主に農道整備（瓜菜沢農道改良舗装工事）、町行造林の新植及び維持管理、ほ場整備事業（栗尾河原工区、下安井地区）、農村基盤総合整備（助沢団地）

平成元年度特別会計	歳入 (千円)	歳出 (千円)
国民健康保険	317,703	286,885
老人保健	401,637	392,451
簡易水道事業	28,376	26,361
老人居室整備事業	5,240	4,858
障害者住宅整備資金貸付事業	3,398	3,389
住宅新築資金等貸付事業	16,371	15,980
江尾財産区	4,466	3,762
神奈川財産区	1,158	513
米沢財産区	9,078	8,759

平成元年度事業会計	収入 (千円)	支出 (千円)
奥大山国民宿舎	134,479	122,528
山莊甘酒茶屋		
索道事業	58,024	34,835

場整備工事）、山村振興対策事業（洲河崎水路改修）などに使われています。

総務費は、人件費をはじめ、主に公有財産の管理、過疎バス対策、総合開発事業（コミユニティ公園整備）、ふるさと創生事業（まちおこしシンポジウム）、電源地域開発事業（ログ加工技術導入施設開発）、選挙事務（町長・町会議員、参議院議員、衆議院議員）などに使われています。

また、公債費は前年に対し一〇・七％と増加していますが公債費比率は、一〇・八％（六十三年度県下市町村平均一三・二％）と下がっています。

平成元年度江府町歳入歳出決算審査意見書では総括として、「国の予算編成方針に従い、本町においても、財政構造の健全化、経常経費の削減等に留意しながら、節度ある財政運営がなされており、特

に平成元年度は予算執行の中途において、町長の任期が満了となりましたが、予算の執行にあたっては、最大の努力を傾注され、経常収支実質収支とも黒字決算となり、町当局のご努力に対し深く敬意を表します。

自主財源の確立とともに、公債比率一〇・八％、経常収支比率六七・六％、財政力指数〇・六九％と大幅に改善され、かつ、一般会計において基金保有状況も前年対比一・二五％と増加し、基金保有高十三億四千二十八万二千円を達成できましたことは、本町財政の健全化のうえに意義は大きいと存じます。

国、地方を通じ、行財政の環境は依然として厳しく、住民の要求はますます多様化するものと考えられます。

したがって予算の執行については、緊急性、公共性、事業効果等各般にわたって、留意しながら、地域のイメージアップと活性化のため、最大の努力をされるよう要望します。」と決算結果をふまえて今後の要望が述べられています。

行政だより

6月〜9月

○総務

行政座談会を

6月22日 武庫部落

6月30日 池の内部落

7月13日 尾上原部落

で開催しました。

部落住民から行政に対する要望、意見を聞くとともに交流の場としました。

7月8日、鳥取県西部地区消防ポンプ操法大会が米子市で行われ、本町からも第一分団が出場、第三位入賞を果たしました。

平成元年度決算監査を、事業会計については7月18日から21日まで、一般会計及び特別会計については7月26日から8月29日まで、関係職員立ち会いのも行いました。

8月26日、ママさん自転車鳥取県大会が東伯町において開催されました。本町からは子供の国保育園

おめでとうございます

県表彰受賞 防犯功労者

遠藤敏彦氏(久連)

10月11日、県庁講堂で開催された、全国防犯運動鳥取県大会において、遠藤敏彦氏(久連)は溝口地区の防犯功労者として県表彰を受賞されました。

保護者会チームが溝口地区代表として出場しました。

9月13日、山村開発センターにおいて、平成2年国勢調査調査員説明会を開催しました。国勢調査は5年に一度、10月1日を基準日として実施されるものです。

○企画開発

平成2年度鳥取、岡山県境開発促進協議会が、7月25日新見市において開催されまし

た。

本町からは、陳情事項として、①江府中利用瀬線の国道昇格及び国道一八一号線からの進入地点改良(江尾地内)

②大山嶽山地区の開発。特に嶽山大山有料道路からの「あやめ群生地」(瓜菜沢)への歩道新設③バス路線の整備促進。特に高速バス停留所の設置について要望し、採用されました。

総合計画の基本計画策定のため、9月6日から12日にかけて、15ブロックに分けて企画員による、住民意向収集を行いました。

○民生

7月26日、社会を明るくする運動(7月1日〜30日)の啓発活動として、町内保護司の協力を得て広報車による町内パレードを実施しました。

8月24日、日野町江府町日南町衛生施設組合定例議会が開かれ、監査委員の選任など4議案について審議がなされました。

8月27日、子供の国保育園屋外施設改修工事の指名競争入札をおこない、次のとおり決定しました。

- ①請負金額 三、五〇万二千元
- ②請負業者名 谷口組(南)

9月15日の敬老の日にあたり、70才以上の高齢者の方に祝辞及び記念品を贈呈して、長寿を祝いました。平成2年度の対象者は八十八名になりました。

6月12日から8月30日にかけて、平成2年度健康診査を町内延べ31か所で行いました。今後は、11月7日に旧御机分校と下蚊屋公民館で、11月9日に町総合体育館で実施を予定しています。各検診の受診者数及び受診率は次のとおりです。

- ◇子宮がん検診四〇三人(73・81%)
- ◇乳・甲状腺がん検診四五六人(76・64%)
- ◇基本健康診査(40歳以上)九七五人(75・29%)
- ◇基本健康診査(40歳以下)六一人(40・67%)
- ◇肺がん検診一、二四一人(82・73%)
- ◇結核検診・、三三〇人(77・96%)
- ◇大腸がん検診四〇一人(81

故上原裕臣氏に感謝状

人権擁護委員として長年に亘り、人権擁護と人権思想の普及高揚に尽くされた、故上原裕臣氏に、感謝状が贈呈されました。これは、故上原委員の多年の功績に対し、九月五日、法務大臣より贈られたものです。

- ・84%)
- ◇かくたん検査八六人(74・78%)
- ◇胃がん検診五二三人(62・37%)

○建設

7月18日、町道改良工事などの指名競争入札を行い、次のとおり決定しました。

- ①請負金額 ②請負業者名
- ◇広域農道修繕工事
- ①三、八万四、〇〇〇円
- ②(有)日野土木
- ◇町道江尾貝田三の沢線側溝修繕工事
- ①九〇万四、〇〇〇円
- ②(有)沢玉組
- ◇町道久連洲河崎線側溝他修繕工事

①五一万円②(有)浜本組
 ◇町道久連洲河崎線ほ装修繕
 工事
 ①二二万円②(有)住田組

○農 林

8月9日、構造政策推進モデル集落整備事業関係の入札を行い、次のとおり決定しました。

◇農事集会所及び資材保管庫(下大河原)新築工事

請負金額

一、二二五万七千円

請負業者 福井工務店(株)

◇集出荷施設(中大河原)新築工事

請負金額

六五四万一千円

請負業者 福井工務店(株)

9月1日から2日間、町職員、農協職員など一行23名が神戸市の魚崎地区を訪れ、江府町特産物即売会や明神社中による荒神神楽を披露して交流を深めました。

9月13日、山村開発センターにおいて、県営ほ場整備事業江尾・宮市地区代表者会議を開催しました。関係5地区15名の代表により、今後の進め方と土地改良区の設立に向けて協議しました。

民生児童委員に

日野尾千絢さんを任命



辞任された徳岡健一(半の上)の後任として、日野尾千絢(武庫)が十月一日付で厚生大臣より民生児童委員に任命されました。任期は、平成四年十一月三十日までです。

○商工観光

鳥取県観光物産展が東京日本橋の三越百貨店で9月4日から9日まで開催されました。本町から下蚊屋の明神社中が参加、荒神神楽を披露して鳥取の郷土芸能をピー・アールしました。

○教 育

6月22日、保野北谷ヒナ横穴群供養式を行いました。これは、昭和61年7月に林道塚原線開設工事の掘削中、横穴の中に人骨、出土品が発見されたもので、発掘調査を行い供養塔を設置して町内関係者地元の発掘作業員等30名で供養を行いました。

7月8日、溝口町を会場に第45回日野郡民体育大会が行われ、本町から9種目に二四〇名が参加、各種目で好成績をおさめ、9年ぶり3度目の総合優勝に輝きました。

第42回山陰少年軟式庭球選手権大会の小学校の部を7月21日に、中学校の部を7月26

イノシシ、キツネ、カラス
 などによる
 農作物被害が
 発生しています。

このたび町では、これら鳥獣による農作物の被害を防ぐために被害防止施設を設置された個人に対して、その経費について補助金を交付する「鳥獣被害防止施設設置事業補助金」を新設しましたのでご利用ください。

詳しくは、役場農林課までお問い合わせください。

日に、町運動公園テニスコートで開催しました。好天に恵まれ島根、鳥取両県から小学校代表一七〇チームが参加して熱戦が繰り広げられました。

8月1日から2泊3日の日程で、西ノ島町交流臨海学校を行いました。

これは、文部省の自然教室推進事業の一環として毎年行っているもので、町内4小学校の5年生51名が参加、海水浴等を通じて海の子と山の子の交流を深めました。

9月6日、山村開発センタ

ーにおいて、第16回江府町同和教育研究会を開催しました。

町内各職域、団体、部落から一九〇名が参加し、啓発映画と講演で、同和教育の正しい理解と認識を求め、町民ひとり一人が日常生活の中で自らの行動を通して早期解決をするため研究を行いました。

9月16日、江府町民体育大会が校区ごと四会場、好天に恵まれ盛大に開催されました。秋のスポーツ祭典にふさわしく、各種目ごとに老若男女の熱戦が展開されました。

高齢者 92歳以上 22名を顕彰

長寿を祝い、家族に介護年手当金を支給



▲高齢者の自宅を町長が訪問して長寿をお祝い

九月十四日、敬老の日を前に、数え年九十二歳以上の高齢者二十二名の自宅を福田町長が訪問して、長寿を祝いました。

今年度より、九月十五日の敬老の日に合わせて、高齢者の方を顕彰することにしたもので、今年は一月に続き二度目の顕彰となります。

高齢者の方には記念品とそ

の目録を贈り長寿を祝うとともに、そのご家族には高齢者介護年手当金を支給し、感謝状を贈ってその介護の労をねぎらいました。

また、今年で百歳を迎えられた最高齢者の野田とみよさん(大河原)を「人間町宝」として顕彰し、最高長寿を称えました。

人間町宝

大河原 野田とみよさん(百歳)

明治二十四年十月二十八日生
(野田 正博さん 母)

高齢者顕彰受賞者

吉原 新見まつき(九十六歳)

明治二十八年二月九日生

(新見 昭三さん 母)

宮市原

松本榮作さん(九十六歳)

明治二十八年十月九日生

(松本 實さん 父)

久連

水 downstream さん(九十五歳)

明治二十九年二月十日生

(水 downstream 博さん 母)

本町四

住田ひさよさん(九十五歳)

明治二十九年五月十六日生

(住田美智恵さん 母)

池の内

加藤ゆかよさん(九十五歳)

明治二十九年十一月一日生

(加藤美和子さん 義母)

新町

手島 清子さん(九十四歳)

明治三十年五月二十日生

(手島 重敬さん 母)

宮市

長岡もとよさん(九十四歳)

明治三十年七月十六日生

(長岡 誠さん 祖母)

御机 川上ちとせさん(九十三歳)

明治三十一年三月十七日生

(川上八千穂さん 母)

下蚊屋

小椋あさのさん(九十二歳)

明治三十一年六月六日生

(小椋 博さん 母)

柿原

奥山たかねさん(九十三歳)

明治三十一年六月二十五日生

(奥山 薫さん 母)

美用

川上りつさん(九十三歳)

明治三十一年七月五日生

(川上 金子さん 義母)

下蚊屋

筒井理三郎さん(九十三歳)

明治三十一年十月十九日生

(筒井 厚之 義祖父)

貝田

車 隆代さん(九十二歳)

明治三十一年十一月十六日生

(車 仁志さん 母)

宮市

長岡ゆよさん(九十二歳)

明治三十一年一月十三日生

(長岡 佳文さん 祖母)

白寿・米寿のみなさんに

郵政大臣から記念品

郵政省では、長年にわたる簡易保険、郵便年金事業への協力に感謝するとともに長寿を祝い、社会的にお年寄りを大切にすゝる氣風を育てようと毎年、白寿、米寿を迎えた方々に記念品を贈っています。今年も九月十五日の「敬老の日」、江尾郵便局を通じて白寿一人、米寿十四人の皆さんに郵政大臣のお祝い状と記念品が贈られました。対象のみなさんは次のとおりです。

〈白寿〉



野田 とみよさん
(大河原)

〈米寿〉



門脇 公一さん
(新道)



仲田 政子さん
(新道)



仲田 勇さん
(新道)



川上 ふみ江さん
(美用)



宮本 しずよさん
(尾上原)



中尾 あいさん
(尾上原)



浦部 延壽さん
(洲河崎)



井上 壽恵子さん
(荒田)



妹尾 こうさん
(西成)



車 琴さん
(貝田)



森 きわみさん
(御机)



砂口 とし子さん
(袋原)



砂口 鶴壽さん
(吉原)



松原 孝憲さん
(吉原)

本町四 清水 貞女さん(九十二歳)
 明治三十二年二月一日生
 (清水 純子さん 養母)
 大河原 桑原 槌男さん(九十二歳)
 明治三十二年三月十一日生
 (桑原 茂さん 父)
 荒 田 井上 柳次さん(九十二歳)
 明治三十二年四月十七日生
 (井上 昭宣さん 祖父)
 貝 田 遠藤くららさん(九十二歳)
 明治三十二年六月九日生
 (遠藤規矩雄さん 母)
 杉 谷 加藤ともよさん(九十二歳)
 明治三十二年六月二十八日生
 (加藤 薫さん 母)
 柿 原 加藤もよきさん(九十二歳)
 明治三十二年八月二十九日生
 (加藤 喜文さん 母)
 本町四 下村 代さん(九十二歳)
 明治三十二年八月三十日生
 (下村 耕朗さん 養母)